



●ガバナー 佐々木 千佳子 ● 会長 米内 安芸 ● 幹事 吉田 賢治 ● コミュニケーション委員長 大橋 央雅

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

## 第 2042 回 例会 記録

《国際奉仕・R 財団委員会担当例会》

2017 年 11 月 30 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1474

## 四つの反省

- 1) 真実だったか どうか
- 2) みんなに公平だったか
- 3) 好意と友情を深めたか
- 4) みんなのためになったか どうか



久保田職業奉仕委員長

## 《会長要件》米内会長



本日は南浦項訪問の報告をさせていただきますが 11 月はロータリー財団月間ですので、簡単にロータリー財団のことを少し話してからと思います。ロータリー情報マニュアルによりますとロータリー財団の父と言われるアーチ・クラフの提案で第一次世界大戦のさなかと言いますから 100 年以上前でしょうか、ロータリー財団の原型が誕生いたしました。「我々はこの財団を今日、明日の時点ではなく、何年、何世代の尺度で見つめるべきです。なぜなら、ロータリーは幾世紀にもわたる運動だからです。アーチ・クラフはロータリーを不滅にする手段としてこの基金を構想したとあります。少なくとも年 1 回はこの理念に思いをはせてみますと、私たちも一歩踏み出して考えやすくなるのかなと思う所です。

## 《米山功労者・25 回》



黒田会員

## 《幹事報告》吉田賢治幹事

・12 月 14 日の家族例会には入会希望者をご招待したいと思っておりますので、希望の方がいらっしゃいましたら事務局までご連絡ください。クリスマスの景品は 1 個以上お願い致します。

・12 月のロータリーレートは 1 ドル 112 円です。

・ウルスラ学院より英語スピーチコンテスト協賛のお礼状が届いています。

・南浦項訪問時の写真を米内会長がアルバムにした



## 《出席報告》田守副委員長



正会員数 38 名。本日の出席は免除会員 6 名を含む 29 名。出席率は 80% です。前々回の例会は、メーキャップ 1 名、出席率 63% でした。

ものを回覧しています。

・南浦項よりメールが届いています。「皆さんこんにちは、南浦項ロータリークラブ幹事です。この前の地震によってロータリー会館が被害を被って出勤が出来なかった状況でしたので返事が遅れて申し訳ありません。ご心配頂いたおかげで幸いクラブの会員たちはみんな無事ですが、地震の起こった北に暮らす会員たちは事業所または自宅に少し被害を被った会員もいます。八戸南ロータリークラブの会員の皆様が元気であることをお祈りします」という内容でした。

## 《ニコニコボックス》西尾委員長

米内会長：南浦項無事にすませてまいりました。

南浦項 RC 訪問団一同：

南浦項 RC の 35 周年記念例会に出席し、無事帰ってまいりました。

西村会員：南浦項 RC 訪問の報告、よろしくお祈り致します。



## 《国際奉仕委員会》大澤委員長



皆さんの机の上に南浦項創立例会というのがありますがこれは西尾さんが作ってくださったものですが、ここに書いてありますように米内会長と久保田会員、三川会員、西尾会員、そして私の 5 人で訪問してまいりました。実はタベ 5 人で反省会、はばきぬぎをして記憶を新たにしました。私の方からは日程とかどのようなことをしてきたか大卒の所を話して後は参加した皆さんからそれぞれ印象に残ったことを話していただきます。

11 月 6 日に東京に前泊して翌日朝の飛行機でソウ



ルに向かいました。ソウルの金浦空港で国内線に乗り換えて浦項空港まで行きました。浦項空港に着いたのが4時40分、例によって横断幕を持った南浦項ロータリークラブの皆さんが熱烈歓迎をしてくださりました。ホテルにチェックインの後に市内の焼肉屋さんで歓待していただきました。その時いらした方は李東均さん、李会長、李炳昊

さんと言いますがうちのクラブでも古い方は知っていると思いますが南浦項ロータリークラブの2代目の会長の李相弼さん、お亡くなりになりましたがその方のご子息です。それから国際奉仕委員長の許さん、会長エレクトの金さん、副会長の楊さん、八戸にも何回か来たことがある元会長の咸さん、金龍雲元会長、そしてこの方も八戸に何回も来てくださっている尹道遠さん、大勢の方と一緒に会食をしてその後の二次会では大変盛り上がりしました。翌日11月8日は朝少しゆっくりとホテルを出て、李東均さんたちの案内で九龍浦という所に行きました。ここは戦前日本人が千人くらい移り住んで漁業を営んでかなり豊かに生活をしていたところですが、浦項市では日本人が住んでいた町を取り壊すということを考えていたようですがせつかくだから保存しようということで当時の街並みが保存されています。昼食はアルバムにもありますがアワビの料理で大変おいしかったです。その後はボヨンサン、寶鏡寺というお寺を訪ねその辺をゆっくりと散策しました。ホテルに戻り一休みして本番の記念例会です。始まる少し前に控室に案内され待っていたところ、台湾の中壠中區のクラブの人たちが入ってきて同じテーブルに座りました。私の近く女性の会員が座って「タツモリ、タツモリ」と言うんです。最初なんのことかなと思ったのですがよく考えたら吉田立盛さんのことでした。それから例会の会場に拍手で迎えられました。セレモニーでは国歌斉唱、来賓商会、記念品の交換がありました。ここに米内会長が南浦項ロータリークラブからいただいてきたものがあります。こちらからは輪島塗のお盆を贈ったそうです。その後の祝辞ではトップバッターで米内会長が祝辞を述べました。全文韓国語で堂々としたものでした。皆さんシーンとして聞いていましたが終わったら割れんばかりの拍手でずいぶん喜んでくれたみたいです。セレモニーの後はいわゆる懇親会ですが向こうでは「友情の時間」という言い方をします。ひじょうにぎやかで盛り上がった宴会でした。その後の二次会は例によってカラオケでしたが私たちは翌日ソウルに移動するという途中で失礼したのですが、そしたら南浦項の会員の方が非常に気にして、気分を害したのではないかと、日本語で「お気に召さないことはありませんかと」と聞いてきましたが、そうではありませんと説明してちょっと早めに帰りました。10日はソウルに向かって11時ちょっと前ぐらいについて、市内観光、北村という高級住宅街の観光をしました。昔は偉い方も住んでいたということで李明博元大統領が住んでいたという家も見てきました。

昌慶宮という宮殿も見てきました。アルバムを見てもわかりますが観光地へ行きますとチマチョゴリを着た女性が沢山歩いています。それは韓国の女性ではなく観光客です。私たちが歩いていたら関西弁が聞こえてきたので聞いたら大阪だと言っていました。いたるところ観光客はいますし、私たちが泊まった明洞は繁華街で夜遅くまで若者たちが酒を飲んでいました。もっと緊迫しているのかと思っていましたが全く北朝鮮の問題なんかどこへ行ったのかという程平穏な感じでした。翌日金浦空港から羽田を経由して戻ってきました。

### 《米内会長》



初めて韓国に行って皆さんのおかげで行けたという思いがまずあります。ゆっくりと旅行の日程を取っていただいたのでとても良い旅行だったと思いました。先ほど大澤会員から紹介していただいた記念品ですが、実はこれガラスできていてトランクに入れて持って帰るのは大変だったのですがずいぶんと良いものを頂戴してきたなと思います。私は初めて行ったので何を見てもすごいなと思ったのですが、一番が、行く時がトランプ大統領と一緒に日程だったので東京はコインロッカーが使えないということで先に荷物を送ったりしましたが、大統領は軍用の飛行場に降りるので全く問題はないというか関係のない状態でした。ポスコという製鉄所はとてつもなく大きくすごいものだなと思いました。八戸も工業地帯があるからそれと比べてもスケールが違う大きさですごいなと感じました。行くところ全部初めてですから全部感動しているわけです。明洞なんかも夜、原宿と同じ雰囲気で行ってみると楽しい雰囲気の所でした。皆さんから勉強させていただいてきたのは韓国の人たちの私たちにに対する思いです。行ったときに歓迎のお花を胸にさしていただきましたが、帰りにその花を胸にさしていたのは久保田さんだけでした。久保田さんの心遣いを見て作法というのは心からくるものだなと、その一つをとってもとても勉強になりとても楽しい旅行でした。

### 《久保田会員》

先ほど会長の話にありました花は式の時に女性がつけてくれたコサージュでした。大澤委員長と米内会長が色々とお話しされましたけれども、会報ももらってきていますのでご希望があれば回覧してみたいと思います。私を感じましたのは先ほど大澤委員長の話にありました九龍浦に行ったときにそこにある碑の名前がコンクリートで塗りつぶされていて日本人に対してあまり良い印象を持っていないなと感じました。階段の両脇にある寄進者の名前も表側はハングル文字で後ろは日本語ですがこれも塗りつぶされていました。韓国とは慰安婦の問題とかいろいろありますので韓国の人たちの中にはそういう感情があるんだなと感じた旅でした。前に行ったときはそういうこともなかったので韓国のメンバーの方に聞きましたが、ロータリー



は違うと、そういう問題があるからこそロータリアン同士で交流しなければならぬんだというお話で、確かにロータリアンの方々には私たちに手厚く接してくれていますが一般の人の底流にはそういうことがあるんだと改めて感じた旅でもありました。大澤委員長の周到なスケジュールの設定によりまして楽しく事故もなく、私が出かけるときには結構事故があります。9・11に始まって3・11、先日の世界大会は何とか行って来ましたが韓国での世界大会には飛行機の事故で行けなかったりといろいろあるのです。皆さんのおかげで無事に帰ってまいりました。

### 《三川会員》



重複しないことを2,3お話ししたいと思います。今回が4度目の南浦項訪問になります。2011年に初めて会長の時に行って以来4回目になるんだと感慨深く思いました。迎えてくれる向こうのメンバーの方々も私が最初に行った時のメンバーの方も何人かいらっしゃって旧交を温めるみたいな感じでゆっくりとくつろぐことが出来てよい訪問だったと思っています。最初行った時もそうでしたが、いつも東均さんが一生懸命通訳してくれて本当に申し訳なく思っていました。今回はスマホの発達で結構スマホを通じた翻訳が功を奏して東均さんがいない場面でも韓国の会員の方々とはほとんど支障がないくらい交流できたのでスマホの時代というものもいいもんだなと感じました。今回は食べ物がとてもおいしかったです。団長の大澤会員が色々とお気配りをして宮廷料理などを用意してくれたこともあります。南浦項の方々連れられて行ってくれた焼肉店も今までの中で一番でした。初めて食べた参鶏湯もとてもおいしかったです。今回は美味しい韓国料理を堪能してきました。最後に、言うなと言われていましたがソウルの夜の締めとして会長が是非行きたいということで射撃場に私と会長と西尾さんの3人で行って来ました。会長の射撃の腕はすごかったです。何と、150点満点中145点、的中率97%でした。どこかで泥棒さんが聞いていたらご注意申し上げたいのですか絶対に米内会長の所に入らないでください。一発で仕留められますということをご忠告して終わります。

### 《西尾会員》

今回初めて南浦項を訪問させていただきました。海外旅行自体が初めてでしたのでパスポートを取る所から始まりました。正直海外に行きたいということがあまりなかったので海外に行ったときに自分がどう反応するのか、空気が合わないとか拒否反応が出るのかなと思いがら行って見ました。1人で行ったわけではないので先輩方の後ろをついていくということで安心感もありましたので、結局、向こうの空港についても向こうの街を歩いていても日本と変わらないんだと、日



本からの観光客が沢山いるところも見たので、自分、海外にもっと出ていけるな、もっと出ていきたいなと思いました。色々見てみたいとの思いのきっかけを今回作っていただいて有り難いなと思いました。先ほどの食事もそうでしたし、お酒もとてもおいしかったです。事前に聞いていたようなお酒を勧められるというような雰囲気も今回なかったので平和な旅になりました。来年も来ますよと話してきましたので来年も11月の第2週のスケジュールを明けて韓国語の勉強もしていこうかなと思っていますので、その時は沢山のひとと一緒にいきたいなと思っています。

### 《ロータリー財団委員会》熊谷委員長



楽しいお話の後に地味なお話になりますが財団の担当例会ということで、11月はロータリー財団の月間で全世界のロータリークラブでこのようなお話なり催しなりをしているはずですが、皆さんのお手元にレジメを配っていますが、それにロータリー財団は何かとか、ロータリー財団と国際ロータリーの関係とか使命とか書いてあります。使命の所を読んでみます。「他者に奉仕すること、高い倫理的基準を推進すること、平和を推進すること」これが国際ロータリーの使命です。ではロータリー財団の使命は何かというと3番目の「世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」実際に動くというのがロータリー財団の使命である「世界でよいことをしよう」というのがロータリー財団の使命です。その下に寄付の種類ということでお金の流れを記したものがございます。右下の地区財団活動資金、DDFというのが私ども南クラブも活用している部分です。よろず相談に補助していただいている地区補助金になります。

最後に今年度の地区目標と八戸南ロータリークラブの現状ということですが、今日は財団の月間ということで米内会長と黒田会員から年次寄付を頂戴しております。今年度の地区目標は年次寄付で1人120ドル、使途指定寄付ポリオ、ポリオプラスが30ドル、合わせて150ドル、12月のレートで日本円16800円になります。これが今年度の地区の目標です。現状ではどうかと言いますと今日頂いた寄付を合算して、クラブ目標、年次寄付4560ドルに対して1217ドル、ポリオの目標1140ドルに対して150ドルで合わせて1367ドルで率的にも少ない状況です。先月地区のロータリー財団地区推進委員会の方から文書が届いています。「今年度も4か月経ちましたが例年と比較し年次基金への寄付が0ドルのクラブが多く地区補助金への影響が危惧されるところです……」ということ。年次寄付とかが集まらなければ我々の地区補助金とか我々が活動する資金になりますので、もとがすくなくなると活動も縮小せざるを得ないということですので、皆様方の財団寄付に対する積極的な活動をお願いして担当例会とさせていただきます。